



吉村 昊樹くん (白水台六丁目) 12月5日生まれ、窪田 咲愛ちゃん (平田町) 12月2日生まれ、堅田 桔平くん (萱町五丁目) 12月6日生まれ、升田 遥ちゃん (北持田町) 12月3日生まれ、佐伯 悠斗くん (堀江町) 12月6日生まれ、森 芽以ちゃん (北久米町) 12月6日生まれ、黒田 弦希くん (祇園町) 12月11日生まれ、長野 このみちゃん (星岡三丁目) 12月11日生まれ

▷793

誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 広報課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ(応募多数の場合は抽選・応募写真は返却しません)

花園町通り社会実験 誰もが暮らしやすい都市づくりに向けて

誰もが暮らしやすい「コンパクトで質の高いまちづくり」を目指し、花園町通りの車線を減らし、歩道を拡大する交通社会実験と、広がった歩道を活用するにぎわい・憩いの空間づくり社会実験が10月25日～11月4日まで実施されました。



イルミネーションと「食」でにぎわうオープンテラス

車道の片側1車線化で広がった歩道空間を活用するにぎわい・憩いの空間づくり社会実験の一環として、オープンテラスやフードストリート、イルミネーションなどが実施されました。オープンテラスは、昼はカフェ、夜は地元の食材を使った料理などが楽しめるテラスとして、花園町通りをにぎわせました。今回の社会実験で得たご意見

お問い合わせは、観光産業振興課 ☎948 6555・FAX 934 764へ



左から、池川由紀さん(東温市)・中野みゆきさん(片山)

すぐく都会的な感じで、若い人からお年寄りまで利用できる画期的な取り組みだと思いました。また機会があれば、利用したいです。

参加者の声

などを今後のよりよいまちづくりに反映していきます。

にぎわい・憩いの空間づくり社会実験 オープンテラスやイルミネーションなどでにぎわい創出



片側1車線化した車道

安全快適な歩行空間を創出しようと、現在の片側2車線の車道を1車線化し、歩道空間を拡大して、自転車専用レーンを設置する交通社会実験を実施。実験期間中は、自転車専用レーンを通行することにより、歩道は安全に歩ける空間になりました。また、自転車などで通

交通社会実験 片側2車線の車道を1車線化して歩道空間を拡大



自転車専用レーンと路上駐輪場

勤・通学する多くの人が路上駐輪場や臨時駐輪場を利用することで、歩道上の駐輪が大幅に減るなど、交通状況の改善が見られました。

風早レトロまつり

昭和のにぎわい大復活!

「風早レトロまつり」は、北条地域の活性化を目指し地域住民で組織する「風早レトロタウン活性化委員会」が昭和



たくさんの人でにぎわうJR北条駅前通り周辺

「昭和の賑わいを求めて」をテーマに11月10日、北条で「風早レトロまつり」が開催され約8000人の人出でにぎわいました。

まつやまお城下ウォーク

俳句で楽しんだ「坂の上の雲のまち」

爽やかな秋晴れの下、「俳句の街のいいところ探し」と題して行われたウォークイベントには2300人が参加。参



子規堂を訪れた参加者

小説「坂の上の雲」ゆかりの地を歩き郷土の歴史・風土・文化を再認識する「まつやまお城下ウォーク」が、10月27日に開催されました。



ちんどん屋が昭和を演出

のころの活気に満ち溢れていた北条の元気を取り戻すきっかけづくりとして、JR北条駅前通りから鹿島を会場に開催。地域でイベントを盛り上げようと、北条全7地区の住民によるグルメ屋台や企業による地場産業の紹介などが行われました。また昭和のものまね歌謡ショーやラジオの公開生放送、ヒーローショーのほ

お問い合わせは、風早レトロタウン活性化委員会(坂の上の雲まちづくりチーム内) ☎948 6991・FAX 934 1804へ



右から、武田葉月さん・亀田隼人くん(北条)

スタンプラリーでいろんな店に行けて楽しかったです。こういうイベントがあるとにぎやかになっていいですね。

来場者の声

か、ちんどん屋の街頭宣伝やボンネットバスの試乗など「見て聞いて食べて」楽しめる多くのイベントにお年寄りは懐かしさを、子どもは新鮮さを体感できる一日となりました。



トークを交えて俳句を披露

加者はコースの情報を生中継するラジオを聞きながら、秋山兄弟生誕地や子規堂など松山城周辺の歴史ある場所を訪れ、思い思いに俳句を詠み、約7kmのコースを歩きました。またコース上に設置されたクイズラリーや、タレントのダニエル・カールさんと歴ドル・美甘子さんのトークショーや俳

お問い合わせは、坂の上の雲まちづくりチーム ☎948 6995・FAX 934 1804へ

大熊良昌さん・康稔くん (萱町六丁目)



歴史的な建物を巡って、懐かしい所もあれば、知らない所もあり、まちの魅力を再発見できました。俳句をひねりながら、歩いて楽しかったです。

参加者の声

人・夏井いつきさんの俳句講座を楽しむなど、松山の歴史と文化を再認識した一日となりました。

この広報紙は再生紙を使用しています